



園だより わあーい わあーい

平成31年1月4日号
社会福祉法人敬愛信の会 上山あい保育園
発行責任者：園長 會田 以久子

新年あけまして おめでとうございます

平成時代最後の新年を迎えました。本格的な冬の到来となり、子ども達は、園庭や原っぱ、ロータリーでの雪遊びを心待ちにしています。4月からの生活が大きく変化する2歳児のクラスでは、歯磨きやパジャマの着替えの練習が始まります。どのクラスでも、進級や進学への期待感を大事にしながら無理なく準備を進めていきます。

これから、小正月にはだんご木を飾り、雪中田植えも行います。日本の文化を楽しみながら新年をお祝いし、良い一年になりますように、子ども達が元気に成長できますようにと願いを込めます。本年も、笑顔いっぱいの保育園となるように、職員一同力を合わせてがんばってまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

新年の抱負



びよびよ組 歩いて、ハイハイで体を動かしてあそぶのが好きなびよびよ組さん。今年も、触れ合いあそびや体操をたくさんして、ニコニコ笑顔で過ごしていきましょう。

びよんびよん組 去年は、たくさん言葉を覚えて、みんなとお話するのが楽しくなりましたね。今年も色々な絵本や歌を覚えて、びよんびよん元気に過ごしましょうね。

にこにこ組 今年もにこにこ組パワーで雪遊び、ままごとなど元気に楽しく、笑い声でほっこりとしながら、保育士や友達との時間を過ごしていきたいと思ひます。

もりもり組 好奇心いっぱい！笑顔いっぱい！友達大好きなもりもりさん。今年もみんなと楽しいこと、新しいことを沢山見つけながら、元気に遊びましょうね！

わくわく組 わくわく組での生活も残り3カ月ですね。憧れのきらきら組に向かって一直線!! いろいろなことに、お友達と楽しく挑戦してみましょう。

きらきら組 修了まで残り3カ月。沢山遊んで沢山歌って28人の思い出をいっぱいにしていきます。心には「あい」をお口には「歌」のをせて、楽しく過ごしていきます。

☆いつもありがとう「感謝の会」

☆宮川中学校3年生と交流



畑の活動などでお世話になっている鏡岩吉さん、鏡恵子さん、山口敏広さん、渡部寛修修運転手さんをお招きしました。畑の大根やかぶらを使った給食を一緒に味わっていただきました。

きらきら組の子ども達と室内遊びで交流しました。最後に見事な「ふるさと」の無伴奏合唱を聞かせてくれました。子ども達からも歌のプレゼントと「お勉強がんばってください」の激励。

1月の行事予定



- 4日(金) 安全点検
- 7日(月) 身体測定(3・4・5歳児) 行事食(七草・納豆汁)
- 8日(火) 身体測定(0・1・2歳児)
- 9日(水) 災害訓練
- 11日(金) 行事のおやつ(鏡開き・お汁粉)
- 15日(火) 小正月だんご木飾り おさがりボックス設置
- 16日(水) 歯科指導(3・4・5歳児) 5歳児南中学校に激励訪問
- 17日(木) かもしかクラブ 5歳児宮川中学校に激励訪問
- 18日(金) 集金袋・土曜保育申し込み用紙配布
- 21日(月)・22日(火) 集金日
- 23日(水) 誕生会
- 24日(木) お弁当の日 5歳児選択食
- 25日(金) 布団持ち帰り日 土曜保育申し込み締め切り 新入園児説明会18:00~19:00



未満児のクリスマス会は
楽しいパネルシアター

第12回 生活発表会

「動作を大きく、セリフをはっきりと」みんなに伝わるようにしたいと一生懸命に練習しました。伸び伸びと発表できて満足そうな一人一人の姿に、成長を感じて嬉しくなりました。



3歳児: リズム遊戯「大きなかぶ」声をそろえて「うんとこしょ、どっこいしょ」



4歳児: 音楽遊び「わくわくパンやさんと山の仲間たち」を動物になりきって発表



2歳児: 手遊び「とんとんトンネルくぐったら」手作りお面をつけて、可愛らしい仕草で披露



5歳児: ピアニカ「あいうえおばな」創作劇「森のファミリーレストラン」歌の歌詞を基にストーリーを作って劇にしました。オオカミ登場の音楽やポディーパーカッションのリズムなど、子ども達のアイディアもたくさん盛り込んだ見事な発表でした。



びよびよ組のお友達の紹介です。

退園: 高橋おうすけくん お元気で。

入園: 加藤しおんさん よろしくお願ひします。

前号に掲載した非認知能力について、とても参考になる資料がありましたので、ご紹介します。

非認知能力と愛着関係① 「あきらめないところ」

非認知能力は、目に見えにくいものですが、具体的には、目標や意欲、関心を持ち、粘り強く、仲間と協調して取り組む姿勢などを指し、「学びに向かう力」とも表現できるものです。

この非認知能力の基盤となるものが愛着です。愛着とは、言い換えれば、「怖いことや困ったことが起きても安心できる人がいる」という気持ち、つまり「安心感」です。安心感が自分の心の中にあるからこそ、いろいろな事に興味を持ち、確かめてみようと思えるのです。不安な気持ちでは、「〇〇してみたい」「〇〇をやってみよう」といった意欲は育ちません。意欲が育たないと、「できた」という達成感も「やりたいと思ったらできる自分」という自己肯定感も育ちません。達成感や自己肯定感を積み重ねて、「やってみたらできるはず」という気持ちを獲得するからこそ、あきらめない心が育つのです。ですから、非認知能力の育ちには、子どもが安心できる身近な大人との関係(愛着関係)が必要不可欠ということになります。

出典:「環境とあそび 0・1・2歳」2018年5月号より 帆足暁子氏 著